



ひまわりホール20周年記念



ゴーシュトリオコンサート

～私たちのお気に入り～

18世紀ヨーロッパ各地の音楽と19世紀ベートーヴェンの音楽



木越 洋(きごし・よう)

元NHK交響楽団首席チェロ奏者。2013年6月まで33年間にわたり、N響と数々の名演を共にした。吉田貴寿氏、齋藤秀雄氏に師事。1977年桐朋学園ディプロマコース修了。新日本フィルハーモニー交響楽団の首席チェロ奏者を経て、78年から文化庁在外芸術研修員として、ミュンヘン国立音楽大学に留学。ワルター・ノータス氏に師事。その後、ミュンヘン国際音楽コンクールに入選。帰国後NHK交響楽団に入団。

2014年からはソリスト、室内楽奏者としての活動を本格的に開始した。ここ数年毎年行っているJ.S.バッハの「無伴奏チェロ組曲」演奏会は感動的な演奏として評価が高い。スケールの大きい朗々たる輝きとまろやかな美しい音色で聴衆を魅了している。

洗足学園大学客員教授、桐朋学園大学講師。



上田 聖子(うえだ・さとこ)

高校のオーケストラ部にてチェロを始める。河野文昭、森由季野、川上徹、木越洋の各氏に師事。福岡県内外で演奏活動。2002～2020年ヤマハチェロ講師、2003年より上田さところチェロ教室にて指導に携わる。2017～2018年ヴェルデ音楽コンクール弦楽器部門審査員。2021年より佐賀市の「ぶどうの木クリニックロビーコンサート」にてレギュラー出演。アルモニア管弦楽団(佐賀市)団員。



原田 哲男(はらだ・てつお)

鹿児島県出身。森川諄一、木越洋の各氏に師事。桐朋学園大学在学中の1990年に蓼科高原音楽祭奨励賞受賞。同大学卒業後、マインツ大学、南メソヂスト大学へ留学。1999～2012年 仙台フィルハーモニー管弦楽団首席チェロ奏者。2001年第4回ビバホールチェロコンクール3位。仙台フィルメンバーによるセレーノ弦楽四重奏団で「松尾音楽助成賞」受賞、原村室内楽セミナーにおいて「緑の風音楽賞」受賞。2007年文化庁海外派遣研修員としてドイツに留学し、クリスティアン・ギガー氏(ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団第一ソロチェリスト)に師事。2013～2016年 九州交響楽団首席チェロ奏者。またソリストとして仙台フィル、九響をはじめ、東北、九州各地のオーケストラと共演。

現在は福岡市を拠点にフリーのチェロ奏者として、ソロ、室内楽、後進の指導等にあたり、九州各地で年2回主催する「チェロコンサート」は2025年1月に22回目を迎える。

日時

2025年1月11日(土)

開場 14:30 開演 15:00

ところ

ひまわりホール

入場料

福岡県大牟田市不知火町1-1-2 ひまわりビル2階
一般：4,000円 高校生以下 3,000円
当日各500円増 *未就学児入場不可

お問合せ

☎0944・56・2747 ひまわりホール
☎090・2079・8994 (中尾)

プレイ
ガイド

ひまわりホール(お電話またはSMSでどうぞ)
大牟田文化会館・荒尾総合文化センター
スズヤ楽器店・小川楽器(株)柳川店
久留米石橋文化センター・サザンクス筑後

プログラム

ハイドン：3つのバリトンのためのディヴェルティメント
クーブラン：コンセル形式の5つの小品
ヴィヴァルディ：合奏協奏曲集「調和の靈感」より第9番
J.S.バッハ：ヴァイオリンとオーボエのための協奏曲
BWV1060
ベートーヴェン：2本のオーボエとコール・アングレのための三重奏曲 作品87

(編曲：木越 洋)